



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 佐藤 政司  
幹事 小熊 東  
SAA 川口登志雄  
会報小委員長 今泉 敏徳

◎例会日 毎週水曜日(12:30 ~ 13:30) ◎事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9  
◎例会場 ホテルミドリ ホテルミドリ内 〒974-8261 TEL0246-62-3737

2017 - 18 年国際ロータリーのテーマ

ロータリー:変化をもたらす

第 2722 回 例会 平成 30 年 2 月 7 日(水・晴)

ゲスト

第 2530 地区 いわき分区

ガバナー補佐 小松 博 様  
分区 幹事 菅原 寛 様

君が代

ロータリーの目的 佐藤 政司会長

— 今月は平和と紛争予防/紛争解決月間です—

## ◎会長報告—佐藤政司会長



皆さん、こんにちは。いよいよ平昌オリンピックが始まります。現地は大変寒いそうで、日本人選手の活躍に期待したいと思います。また、先日の峯元会員の葬儀もありましたが最近はお通夜をしないで告別式をするという形もあるそうです。世の中は少子化に向って変化しているようです。ロータリアンもそういう意味では変わって行かなければならないと思います。

## ◎米山功労者マルチプル授与

米山功労賞第 4 回マルチプルの表彰状が高萩勝利会員へ届いています。前の方へどうぞ。おめでとうございます。



## ◎幹事報告—小熊 東幹事



・今月のロータリーレートは 110 円です。  
・岡崎南ロータリークラブから週報、東京江戸川ロータリークラブから週報、いわき平中央ロータリークラブより 2 月のプログラム、いわき平ロータリークラブから週報、いわき桜ロータリークラブより 2 月のプログラム、北茨城ロータリークラブから週報が届いています。  
・いわき小名浜ロータリークラブから IM の配車連絡が来ています。バスの送迎時間ですが 2 月 24 日(出

12 時 50 分にミドリを出ます。それまでに参加の方は集合して下さい。

- ・国際ロータリー第 44 地区年次大会仮登録のご案内を只今回覧中です。参加される方は名前をご記入下さい。
- ・磐城農業高等学校より卒業式の招待状が届けています。これは会長、幹事、青少年委員長で出席したいと思えます。
- ・先週中間報告をしていただきましたが、まだ発表していない委員会は 2 月 21 日夜の例会の時に報告をお願いします。

## ◎各委員会報告

### ◇出席委員会—大平伸人小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。



### ◇スマイルボックス委員会

#### —高木孝道小委員長

・いわき勿来ロータリークラブを訪問して。

第 2530 地区 いわき分区  
ガバナー補佐 小松 博 様  
・いわき分区ガバナー補佐小松博様、

分区幹事菅原寛様の表敬訪問を歓迎して。富澤、富岡、後藤、高木、渡邊(國)、清水、赤津(善)、吉野、荒川(義)、柳田、藤田、渡邊(公)、林、川口、鈴木(修)、押田、山下、星、高萩、越田和、荒川清、今泉各会員及び佐藤政司会長、木幡副会長、鈴木会長エレクト、小熊幹事、嵐副幹事

・分区幹事菅原様からスナップ写真をいただきありがとうございました。 渡邊公平会員  
・前回休んでごめんなさい。 田子、鈴木敏各会員  
・本日早退ごめんなさい。 大平会員  
・誕生祝ありがとうございました。

本間、鈴木(修)、渡邊(公)各会員

## ◇親睦活動委員会—荒川清副委員長



本日は今月誕生日の方へ誕生祝を差し上げたいと思います。名前を呼びますので前の方へお願いします。渡邊公平バスタガバナー、本間会員、鈴木修一郎会員、事務局金成仁子さんおめでとうございます。



## ◎会員卓話—国際奉仕委員会清水委員長



今月は国際奉仕委員会担当になっておりますので少し時間をいただき話をしたいと思います。1 月 17 日にいわき法人会の新春講演会を行いました。今年テレビで活躍しています堀尾正明氏が講演に来ていただきました。講演内容は「同時多発テロと報道キャスターの裏話」と題して約 90 分間講演を行いました。その中で印象に残ったのは日本の人口減少についてで人口のピークは 2004 年で 1 億 2,779 万人でした。2055 年には約 8,600 万人から 8,800 万人に現象する試算が出ています。約 4,000 万人の減少になります。世界の人口を見ますと現在 73 億人で毎年 7,800 万人の人口が増加しています。この数字をいろいろな意味で皆さん考えて下さい。

## ◎ガバナー補佐挨拶



いわき分区ガバナー補佐  
小松 博 様

皆さん、こんにちは。日頃より地区と分区の活動にご協力いただきありがとうございます。地区の行事は一段落しまして、分区では 3 月 11 日(日)毎年行っております 3.11 希望灯り復興祭を平中央公園で行います。いわき分区 IM が 2 月 24 日(出)いわきで行いますので大勢の参加をお願いします。地区では同じ 2 月 24 日郡山ビューホテルでライラ青少年リーダー研修があります。分区では平クラブさんにお願ひし、いわき明星大学の学生さん 2 名に毎年参加いただいています。それと米山奨学生が県内 17 名のうち 4 名内定が決まりました。宜しくお願ひ致します。IM には今年 2018 年戊辰戦争から 150 年ですのでいわきの戊辰戦争ということで、いわき中央図書館夏井館長に約 90 分の講演をお願いしました。

先日の空家のインスペクション(建物状況調査)の続編です。今回いわき市に於ける空き家対策として、NPO(特定非営利活動)法人「いわき住まい情報センター」という団体が立ち上がりました。

いわき市の現状は、H 25 年住宅戸数 13 万 8,000 戸、空き家総数 13,000 戸、空き家率 9.4% ですが、H 46

年(16 年後)には、住宅戸数 16 万 1,000 戸、空き家 49,000 戸空き家率 30.4% に変わります。

これらを何とかしようと立ち上げたのが、NPO 法人「いわき住まい情報センター」です。これは空き家問題を個々の空き家だけではなく都市としての課題と捉え、関係団体が結集し、行政との「共創」により空き家の流通促進も図るべく、設立されたものです。次に事業概要を説明致します。

## 初期事業：法人設立初年度から 2 年目にかけ開始する事業

- ① 空き家の利活用支援事業(空き家バンク運営事業)：公益  
活用可能な状態にある空き家情報の収集、登録を行い、活用希望者とのマッチングを行います。
- ② 住まいに関する相談窓口業務：公益  
・常設の相談ナビゲーションを設置し、会員団体との連携により、内容ごとに適切な相談先をご紹介します。  
・市内各地において、「住まい相談会」を定期的に開催します。(年 6 回程度)
- ③ 保安、利活用サービス事業(受託事業)  
・高齢者や遠隔地に居住する空き家所有地からの依頼を受け、定期的な現状確認や除草等の空き家管理を代行します。  
・空き家の利活用方法についての提案を行います。

## 中期事業：設立 3 年目以降を目途に開始する事業

- ① 空き家リノベーションモデル事業：公益  
空き家再生の希望者を募集し、実例としてのリノベーションモデルとして PR していきます。(NPO 会員による設計、施工管理等の支援)(例えば cafe バル、古民家民宿)
- ② 空き家活用シンポジウム開催事業：公益(例)。  
・空き家を所有する著名人による講演  
・リノベーションモデル事業の対象、空き家に対するリノベーションモデル提案募集(企画部門、建築設計部門)及び公開審査会  
・リノベーションモデルの実例紹介等
- ③ 公的補助金等の交付窓口受託事業  
民間住宅等に対し、県、市等が交付する補助金に係る受付窓口事務の受託を検討します。
- ④ ホームインスペクション受託事業  
中古住宅を売買する際の、ホームインスペクション(住宅診断)を、所有者等からの依頼を受け受託します。  
・特定空屋(回りに、迷惑をかける、危険な空き家)現在市内 29 戸：NPO は関わらない(行政で対応)

## 初期事業検討会参加者の団体

宅建協会いわき支部  
全日本不動産協会福島県本部(全日)  
行政書士会、司法書士会、税理士会、建築士会、建築士事務所協会、測量設計業協会、建設業協同組合、工務店協会、不動産鑑定士協会、造園建設業協会、電気工事協同組合、塗装工事協同組合、いわきふるさと誘致センター、いわき商工会議所、東邦銀行、大東銀行、福島銀行、ひまわり信用金庫、東北労働金庫、いわき信用組合

出席状況 正会員数 56 名  
本日の出席率 70.59%

本日出席会員数 36 名